# W61K

by KYOCERA

## USB ドライバインストールマニュアル

# はじめに

本書は、「W61K」とパソコンを指定の USB ケーブル（別売）を使用して接続し、インターネット通信や au ホームページで公開している各種ツールをご利用になるための「USB ドライバ」のインストール方法を説明しています。



■本製品の使用環境は以下のとおりです。（2010 年 2 月現在）

| OS | Microsoft Windows XP、Windows Vista 32bit 版／ 64bit 版、Windows 7 32bit 版／ 64bit 版の各日本語版がプリインストールされているパソコン（アップグレードされた場合は動作保証いたしません）<br>※上記対応 OS およびパソコンであっても、そのすべての環境での動作を保証するものではありません。 |
|---|---|
| USB ポート | USB1.1 以上 |
| ハードディスク | 10MB 以上の空き容量 |

■インストール／アンインストールする場合は、Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウント（利用者資格）で作業をしてください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。なお、ユーザーアカウントは、以下の手順でご確認いただけます。

| Windows Vista<br>Windows 7 | [ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ ユーザーアカウントと家族のための安全設定 ] → [ ユーザーアカウント ] |
|---|---|
| Windows XP | [ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ ユーザーアカウント ] |

●本書内で使用されている表示画面は説明用に作成されたものです。なお、画面は Windows 7 の 64bit 版のパソコンのものですが、Windows XP または Windows Vista についても、同様の操作でパソコンに USB ドライバをインストールすることができます。

●OS のバージョンやお使いのパソコンの環境、セキュリティ設定によっては表示画面の有無、詳細内容、名称が異なる場合があります。

●本書は、お客様が Windows の基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

●本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。

●本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

●本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

# USB ドライバをインストールする

Web サイトよりお使いのパソコンの OS に対応した USB ドライバインストールファイルをダウンロードし、任意の場所（デスクトップなど分かりやすい場所）に保存してください。なお、説明用の画面は Windows 7 の 64bit 版のパソコンのものです。

| お使いの Windows のバージョン | ダウンロードするインストールファイル名 |
|---|---|
| Windows XP、Windows Vista 32bit 版 | W61K_Driver.EXE |
| Windows Vista 64bit 版 | W61K_Driver_Vista_64.EXE |
| Windows 7 32bit 版 | W61K_Driver_Win7_32.EXE |
| Windows 7 64bit 版 | W61K_Driver_Win7_64.EXE |

**インストールが完了するまで W61K をパソコンに接続しないでください。**

**※ インストール完了前に接続すると、W61K がパソコンに正しく認識されません。インストール完了前に接続された場合には、「USB ドライバを再インストールする」（8 ページ）を行ってください。**

**1.** 任意の場所に保存した USB ドライバインストールファイルをダブルクリックします。

**2.** W61K とパソコンが接続されていないことを確認後、［はい（Y）］をクリックします。

**3.** ソフトウェア使用許諾に同意される場合は、［はい（Y）］をクリックします。

“ユーザーアカウント制御” 画面が表示されますので［はい（Y）］をクリックします。

- **Windows XP の場合**
  そのまま手順 5 へ進みます。
- **Windows Vista 32bit 版の場合**
  “ユーザーアカウント制御” の画面が 2 回表示されます。それぞれ [ 許可 (A)]、[ 続行 (C)] をクリックし、手順 5 へ進みます。

W61K_Driver_Win7_64

次の使用許諾契約をお読みください。PageDown キーを使ってスクロールしてください。

ソフトウェア使用許諾契約書
京セラ株式会社（以下「弊社」と記載します）は、「W61K USBドライバ」（以下、「本ソフトウェア」と記載します）の非独占的使用権を下記の条件に基づきお客様に許諾します。
本ソフトウェアおよび取扱説明書等の関連資料の著作権は弊社およびMCCI社（MCCI Corporation）に帰属し、著作権法、その他の知的財産権に関する法律および条約によって保護されています。

お客様は、「同意する」を選択することで、下記の条件に同意したものとみなし、お客様は無償で本ソフトウェアをダウンロードすることができます。

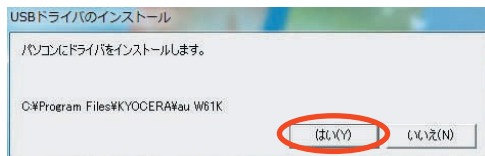
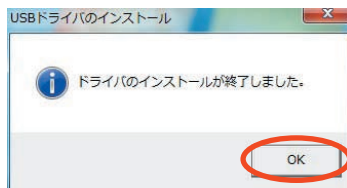
1お客様は、同時に1台のコンピュータに限り本ソフトウェアをインストールおよび使用することができます。
2お客様は、バックアップの目的のみで、本ソフトウェアを1部に限り複製することがで

使用許諾契約に同意されますか? [いいえ] を選ぶとインストールを中止します。インストールするには、この契約に同意してください。

はい(Y)　いいえ(N)

**4.** 再度 “ユーザーアカウント制御” 画面が表示されますので［はい（Y）］をクリックします。

なお、右のようにタスクバーの “Pre-Install USB Drivers” をクリックすると “ユーザーアカウント制御” 画面が表示される場合もあります。

5. ［はい（Y）］をクリックします。ドライバのインストールが始まります。

6. 右の画面が表示されましたら、USB ドライバのインストールが完了です。［OK］をクリックします。
ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください（「接続状態を確認する」5 ページ）。
※ インストールが正常に終了・確認後は、ダウンロードした USB ドライバインストールファイルは削除して構いません。

# パソコンに接続する

**インストールが完了するまで W61K をパソコンに接続しないでください。**
**※ インストール完了前に接続すると、W61K がパソコンに正しく認識されません。インストール完了前に接続された場合には、「USB ドライバを再インストールする」（8 ページ）を行ってください。**

1. USB ケーブル（別売）をパソコンに接続します。

2. W61K の電源を入れ、待受画面が表示されたあと、USB ケーブルを W61K に接続します。

3. W61K に「USB 通信モード選択」画面が表示されます。「データ通信モード」または「外部メモリ転送モード」を用途に合わせて選択します。「外部メモリ転送モード」を選択する場合は先に microSD メモリカードをセットしてください。

初めて接続した場合は右の画面が表示される場合があります。[ 閉じる (C)] をクリックします。

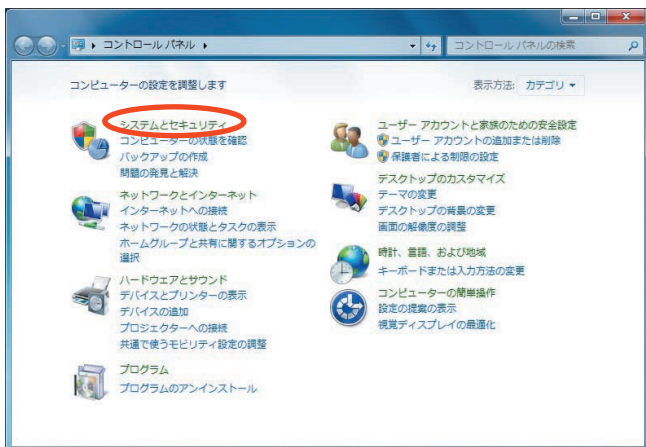
# ● 接続状態を確認する

## ■ データ通信モードを選択した場合

**1.** コントロールパネルを開きます。

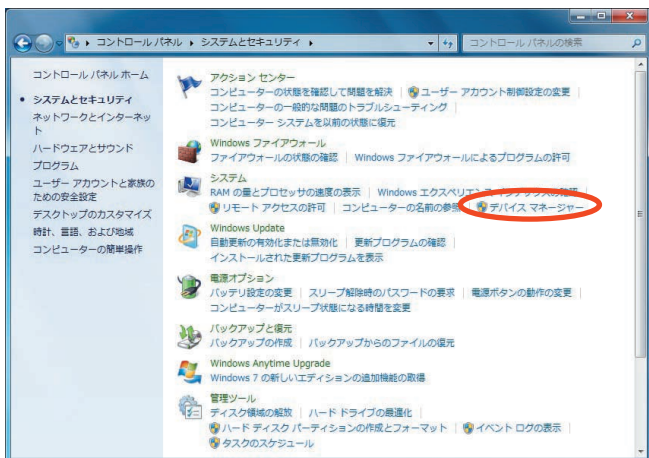
● Windows 7 の場合
[ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ システムとセキュリティ ] の順にクリックします。

● Windows Vista の場合
[ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ システムとメンテナンス ] の順にクリックします。

● Windows XP の場合
[ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ パフォーマンスとメンテナンス ] → [ システム ] の順にクリックします。

**2.** デバイスマネージャーを開きます。

● Windows 7 の場合
[ デバイスマネージャー ] をクリックします。

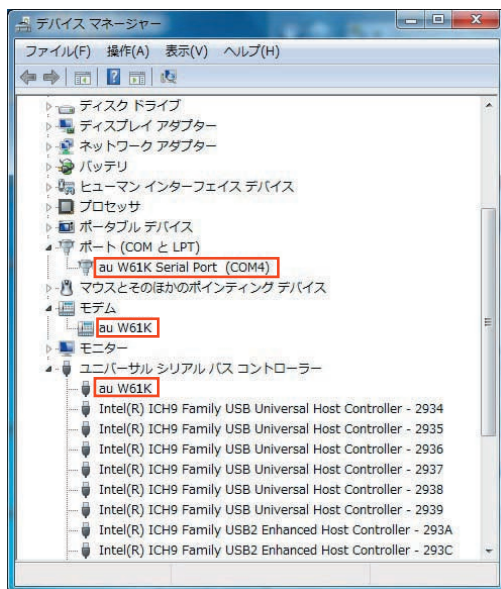
● Windows Vista の場合
[ デバイスマネージャ ] をクリックします。警告画面が表示されますので、［続行 (C)］をクリックします。

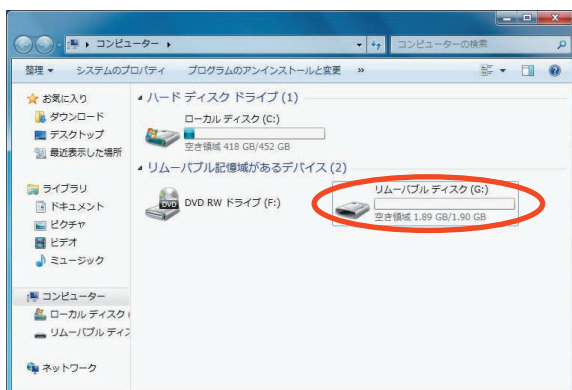
● Windows XP の場合
［ハードウェア］タブにある [ デバイスマネージャ ] をクリックします。

**3.** インストール後、デバイスマネージャー上にて右のように認識・表示されていれば、インストールは正常に行われています。

- “ポート（COM と LPT）” を展開して “au W61K Serial Port” が表示される。
- “モデム” を展開して “au W61K” が表示される。
- “ユニバーサル シリアル バス コントローラー”（Windows Vista の場合は、“ユニバーサル シリアル バス コントローラ ”、Windows XP の場合は “USB（Universal Serial Bus）コントローラ”）を展開して “au W61K” が表示される。

※ デバイスマネージャーで表示されない場合や “？” マークが表示されている場合には、USB ドライバの再インストール（8 ページ）を実行してください。

※ デバイスマネージャーの上部メニューの [ 表示 ] 設定を [ デバイス ( 種類別 )] にしてください。

※ COM の番号はパソコンの環境によって異なります。

## ■外部メモリ転送モードを選択した場合

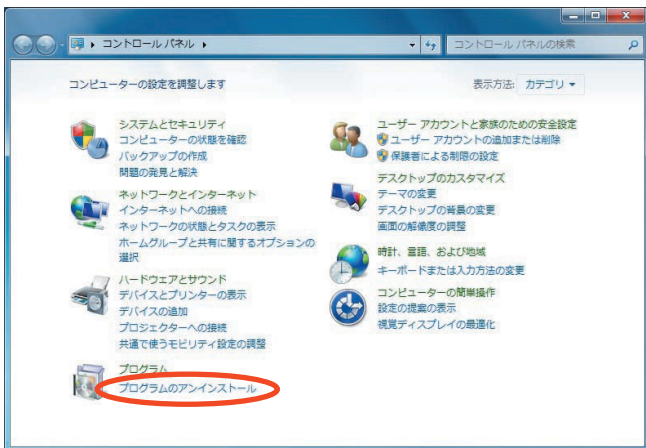
**1.** パソコンの “コンピューター”（Windows Vista の場合は “コンピュータ”、Windows XP の場合は “マイ コンピュータ”）を開きます。
microSD メモリカードのドライブが「リムーバブル ディスク」として表示されることを確認してください。

# USB ドライバをアンインストールする

- 編集中のファイルや他のソフトウェアを開いているものがありましたら、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。
- W61K をパソコンに接続しないでください。

**1.** コントロールパネルを開きます。

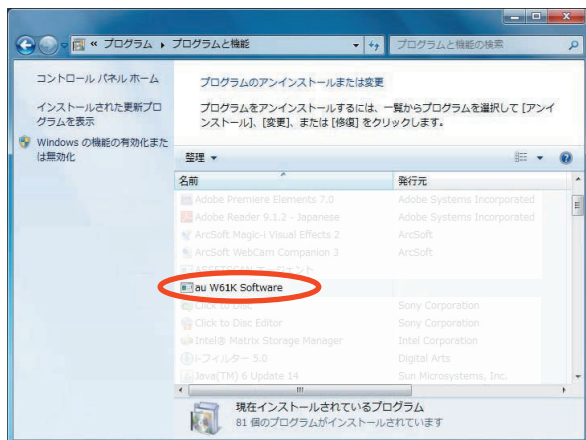
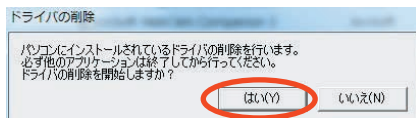
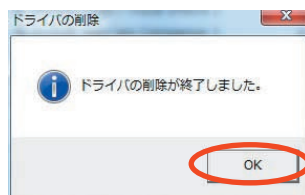
● Windows 7 の場合
[ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ プログラムのアンインストール ] の順にクリックします。

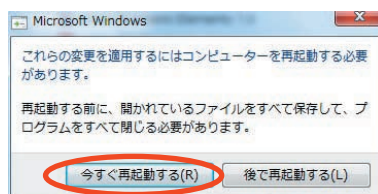
● Windows Vista の場合
[ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ プログラム ] の中にある [ プログラムのアンインストール ] をクリックします。

● Windows XP の場合
[ スタート ] → [ コントロールパネル ] → [ プログラムの追加と削除 ] の順にクリックします。

**2.** アンインストールを行います。

● Windows 7 の場合
一覧から［au W61K Software］を右クリックし、[ アンインストールと変更 ] をクリックします。

● Windows Vista の場合
一覧から［au W61K Software］を右クリックし、[ アンインストールと変更 ] をクリックします。引き続きユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。[ 続行 (C)] をクリックします。

● Windows XP の場合
一覧から［au W61K Software］を選択し、［変更と削除］をクリックすると、“USB ドライバ” の削除が開始されます。

3. USB ドライバの削除を確認する画面が表示されますので、［はい (Y)］をクリックします。

4. 右の画面が表示されますので、［OK］をクリックします。

5. パソコンの再起動の実行を促す画面が表示されます。

起動している他のアプリケーションがすべて終了していること、パソコンから USB ケーブルが外れていることを確認してから、［今すぐ再起動する (R)］（Windows XP の場合は［はい (Y)］）をクリックします。パソコンが再起動します。

## ● USB ドライバを再インストールする

USB ドライバが正常にインストールできない場合や、USB ドライバならびに W61K が正常に認識されていない場合は、7 ページ「USB ドライバをアンインストールする」の手順で一度 USB ドライバをアンインストール、パソコンを再起動してから、再度3 ページ「USB ドライバをインストールする」を行ってください。

- **編集中のファイルや他のソフトウェアを開いているものがありましたら、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。**
- **W61K をパソコンに接続しないでください。**

# コマンドリファレンス

## AT コマンド

### AT コマンドの入力方法

AT コマンドは、“AT” に続いて “コマンド” と “パラメータ” を入力する。
（例）ATE1（コマンドエコーをありに設定する）

| コマンド | 機能 | 説明（* は初期値） |
|---|---|---|
| A/ | コマンドの再実行 | 直前の AT コマンドを再度実行する |
| ATD | ダイヤル | オフフックし電話番号をダイヤルする |
| ATEn | | コマンドエコー有無の設定<br>n=0　コマンドエコーしない<br>n=1*　コマンドエコーする |
| ATP | パルスダイヤル選択 | パルスダイヤルを選択 |
| ATQn | リザルトコードの制御 | n=0*　リザルトコードを返す<br>n=1　リザルトコードを返さない |
| ATVn | リザルトコードの選択 | n=0　数字形式<br>n=1*　文字形式 |
| ATZ | ソフトウェアリセット | 工場出荷状態に初期化する |
| AT&Cn | CF（DCD）信号の制御 | n=0　常時 ON<br>n=1*　相手モデムのキャリアを検出したとき ON |
| AT&Dn | CD（DTR）信号の制御 | n=0　CD 信号を無視して、常時 ON とみなす<br>n=1　CD 信号 OFF によりオンラインコマンド状態へ移行<br>n=2*　CD 信号 OFF により回線を切断しオフラインコマンド状態へ移行 |
| AT&F | 工場出荷時設定への初期化 | 各種コマンドのパラメータ値や S レジスタの内容を工場出荷時に戻す |

## S レジスタ

### S レジスタの設定方法

“AT” に続いて “Sn ＝ X” を入力する。（n: レジスタ番号、X: 設定値）

### S レジスタ参照方法

“AT” に続いて “Sn?” を入力する。設定値が表示される。（n: レジスタ番号）

| レジスタ | 機能 | 初期値 | 設定範囲 |
|---|---|---|---|
| S3 | CR キャラクタコードの設定 | 13 | 13 のみ |
| S4 | LF キャラクタコードの設定 | 10 | 10 のみ |
| S5 | BS キャラクタコードの設定 | 8 | 8 のみ |

## リザルトコード一覧

| 数字 | 文字 | 説明 |
|---|---|---|
| 0 | OK | コマンドを正常完了 |
| 1 | CONNECT | 相手モデムと接続 |
| 3 | NO CARRIER | キャリアが検出できない |
| 4 | ERROR | コマンドエラー |
| 29 | DELAYED | 発呼規制中 |